

# 香久山区自治会 平成29年度 第3回区議会議事録

- 日 時： 平成29年6月24日（土）午前10：00～12：00
- 場 所： 香久山会館
- 出席者： 計27名

## ● 議 事

### 1) 来賓挨拶

- ・近藤県議：愛知県制145周年を記念した事業の一環として、モリコロパークをジブリパークとして整備する為の補正予算が付与。交通網の整備と併せるよう働きかけ予定。
- ・舟橋市議：香久山西部土地区画整備にて、570戸（1400人）規模を想定。8月に組合立ち上げ。

### 2) 報告事項（杉本区長）

- ・ゴミの分別方法が本年11月並びに来年4月より、段階的に変更予定。併せて地区割りも変更。次回第4回区議会（9/2予定）にて、市の担当者より詳細説明を実施いただく予定。
- ・地域コミュニティ補助金申請が7/14×切。香久山会館増改築の概算費用見積もりを提出予定。事務所と応接スペースの分離や、玄関のリニューアル等が昨年度から候補に。
- ・認知症予防講座につき、要請があれば、市が委託した病院から講師を派遣。香久山としても秋に実施を予定。
- ・先般、パークスクエアの自治会長を岡崎さんから多々さんへ変更する旨案内したが、岡崎さんのまま継続することとなった。訂正させていただく。

### 3) 報告事項（杉本区長）

- ・第4自治会にて、福祉会館側からバロー前の通りに入るT字路への信号設置是非を議論。結論として、バロー側からのスピード取り締まり強化を優先し、設置見送りとした（石井副会長）。近藤県議からも、警察の取り締まり強化推進中との補足説明あり。
- ・ピアゴ交差点の白線引き直し並びに香久山小脇のスクランブル交差点化を今夏以降推進。

### 4) 各委員会からの報告事項

- ・松岡文化委員長より、盆踊りの概要説明あり。7/2に第1回実行委員会を予定。  
⇒第2自治会会長より、昨年は落し物コーナーを早々に切り上げた為、参加者が戸惑っていたので、今回は最後まで運営するよう依頼。委員長了承。  
また、従来のかじ付きタオルの対応につき、タオルを持参してきた参加者がその場でくじを引くという運用に変更。くじも協賛店名から数字に切り替え、運営簡素化。  
更に、自治会OBの席を来賓テントに設置予定（但し、来賓/OB等の表記に変更）。  
⇒第4自治会会長より、踊り担当は組長以外でもいいかと質問。委員長よりOKと返事。  
⇒第5自治会会長より、各自治会が負担する分担金はあるのかとの質問。川島副区長より、無しと回答。むしろ分担金を使って、難儀なテント張りを外注に出してはどうかとの逆提案あり。  
区長/委員長より、手作り感を大事にしたいので、ご理解いただきたいと回答。  
協賛のお願いにつき、昨年実績店一覧以外に候補を確認。各自治会より、ピアゴ2Fの病院やホットモットがある一連の店にアプローチするのはどうかと提案あり。
- ・安廣防災委員長より、11/5の防災訓練時の避難方法変更案の説明あり。若干混乱を来した為、各自治会にて意見収集を予定。
- ・環境美化委員からの報告無し。

- 渡邊広報委員長より、3種類（盆踊り当日の案内、盆踊り練習案内、自主防災会の防災通信）の掲示物につき、広報委員経由で掲示板への展開を依頼。併せて、6/17実施済みの香久山大学の案内が未だ撤去されていない為、今後も期限が過ぎた掲示物は早急に撤去するよう依頼。
- 安全防犯委員長（途中退席の為、川島副区長代行）より、6/10（土）に迷惑駐車見回りを実施した旨報告あり。昨年33台だったが、今年は8台に激減。

## 5) その他

- 区長より、第4自治会の織川民生委員からの提案書を紹介。地域猫を適正管理する取り組みを推進してはどうかとの投げかけ。  
⇒第4自治会会長より、前日織川氏から電話で、区長経由で地域猫の話があると思うが、よろしく、との連絡はあったものの、花の街は対策済みであり、第四自治会としては容認できない旨を伝えたとの報告あり。織川氏からは「個人的に提案する」とのことだった。昨年度の香久山大学にて、舟橋市議が推進する地域猫対策の件を受講し、花の街では猫に餌をやらないと決着し、現在落ち着いている。この流れと逆行するので、非常に迷惑との反対意見あり。区長より、あくまで提案なので、今後協議していきたい旨回答。
- 第4自治会より、ピアゴ周辺などの市道沿いの雑草が除去されておらず、景観が損なわれていると訴えあり。竹の山や市役所の周辺はきれいに整備されている。香久山は放置されているという感覚。夏に向けて、少なくとも5～6月にはきちんと雑草除去や剪定をしてもらうべき。  
区長から、業者は入札で決定しており、その業者が時期を決めている。申し入れはしてみる、と回答。
- 区長から、最近自治会に自主的に入会したいとの世帯が徐々に増えつつある。特に他地域からの転居者には丁寧な理解活動を推進いただきたいとの要請あり。

以上

文責：渡邊書記